

濱田市長は平成23年5月に就任以来、徹底した行財政改革に努めながら、都市機能の充実や次世代育成、安全・安心のまちづくりなど、未来につながる施策を着実に実現してきました。

はまだ剛史 とともに

みらい 創生

第13号 平成30年4月 発行者：新たな飛躍をめざす市民の会 発行責任者：山本 政行
〒569-0071 高槻市城北町 1-14-6 荒木ビル4階南 電話・FAX 072-674-1007

2期目の総仕上げに全力

市制施行75周年・中核市移行15周年を迎えて

振り返れば早いもので、高槻市長に就任してから7年が経過し、2期目の最終年度を迎えました。この間、常に初心を忘れることなく、市民目線の市政運営を原点に市民福利の向上に導く施策の着実な実行と真に必要な改革に努めてまいりました。

この7年で、高槻のまちは大きく変貌を遂げました。JR高槻駅周辺では北東地区再開発や南側広場リニューアルが完成し、特に、安全柵を備えたホームの新設と特急列車の停車実現は、都市の風格を高め、魅力向上につながりました。さらに、新名神高速道路高槻インターチェンジの開通は、本市の歴史に新たな1ページを刻みました。いずれも市民の長年の悲願であり、将来の発展の礎となるものです。

一方、少子高齢化がより一層進展し、市財政はもとより、今後の市民生活に大きな影響を及ぼすことが顕在化してまいりました。こうした中で、みらいのための経営革新に向けた改革方針を定め、次世代に負担を残さず、輝く未来を引き継ぐための大胆な改革に取り組んでいるところです。

今年、本市は市制施行75周年、中核市移行15周年の記念すべき節目を迎えました。今日の高槻を築いてこられた先人の方々のご尽力に心より敬意と感謝の意を表するとともに、今の市政を預かる者として後世に対する責任を果たしてまいります。

わがまち高槻の限りない発展に向け、2期目の総仕上げに全力を尽くしてまいりますので、皆様には引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

高槻市長 **濱田剛史**



待望の新名神高速道路
「高槻～神戸」全線開通

「関西中央都市たかつき」の更なる発展へ

平成21年12月に起工されてから約8年の工事期間を経て、本市初となる待望の高槻インターチェンジが12月に開通し、新名神高速道路の高槻～神戸間も3月18日に全線開通しました。特急「はるか」・「サンダーバード」の停車の実現や高槻インターチェンジの開通を追い風に、「関西中央都市たかつき」の更なる発展を目指します。

健康寿命は府内トップクラスに

女性は
1位！

- ◇健幸ポイント事業をスタートしました。
- ◇高槻ますます元気体操の輪が広がっています。
市内**200**拠点で実施
- ◇早期発見・早期治療に向け、がん検診を無料化しました。
- ◇初期集中支援チームの配置やサポーターの養成など、認知症予防対策を進めています。
- ◇胃がん対策のため、中学2年生を対象に無料でピロリ菌検査・除菌を行っています。**全国初！**

ビジネス・観光に交通ネットワークを充実

- ◇JR高槻駅に昇降式ホーム柵を備えたホーム新設。特急「はるか」と「サンダーバード」の停車も実現しました。
- ◇新名神高速道路高槻～神戸間が開通。高槻インターチェンジへのアクセス道路を整備し、国道交差点の改良も進めました。

市民生活の利便性も向上

市町村の設置
では関西初！

- ◇高槻市パスポートセンターを開設しました。
- ◇市営バス路線を拡充（上牧、竹の内・番田方面）。また、運行状況がスマートフォン等でリアルタイムにわかるようになりました。
- ◇各種証明書のコンビニ交付サービスを開始しました。

行財政改革に注力

- ◇平成23年度から28年度の6か年で
行財政改革による財政効果額 **9億2,730万円**
人件費削減額 **30億3,800万円**
(職員給与や人員配置見直し等)

子育てを力強く応援

- ◇子ども医療費助成を中学校卒業まで拡大しました。
- ◇保育所待機児童ゼロを平成26年度から継続しています。

定員は7年間で**1,562**人増加

- ◇年度途中の保育ニーズに対応するため、臨時保育室を開設しました。

- ◇妊婦健診費用を12万円分まで助成しています。**全国トップクラス！**
- ◇中学校で温かい完全給食をスタートしました。

子どもたちの学力を向上

- ◇小学校全学年で35人以下学級を実現しました。**府内初！**
1学級平均**27.9**人(平成29年度)

- ◇小学校コンピューター室にタブレット型パソコン1,600台を導入するなど、ICT教育の充実に力を入れています。

災害対策を強化

- ◇ハード・ソフト両面で浸水被害対策を強化しました。
雨水貯留施設(2万㎡の雨水を貯留)の整備、土のうステーションの設置、ハザードマップの全戸配布など

- ◇全小中学校校舎の耐震化を完了しました。
- ◇地区防災会の結成など、自主防災組織を拡充しました。

活動カバー率**96%**、自主防災組織**139**組織に

犯罪が年々減少

- ◇防犯カメラを全小学校通学路や大規模都市公園に設置。自治会等による防犯カメラの設置も補助しています。



本市の犯罪認知件数は、年々減少しています。(右表)

子育て世代に選ばれるまち

平成29年の人口が11年ぶりに社会増に！

子育て世帯の人气が上昇中！

★住みたい行政市区ランキング(ファミリー)

H26年度	H27年度	H28年度
第19位	第14位	第9位

リクルート住まいカンパニー調査(関西2府4県)

- ◇充実した子育て施策など、高槻の強みを活かし、定住促進プロジェクトを展開しています。

- ◇3世代ファミリーの同居・近居を支援しています。

- ◇社宅等整備補助金を創設しました。

「新たな飛躍をめざす市民の会」

新規会員を募集しています

はまだ剛史を応援し、本会の趣旨に賛同していただける皆様のご入会をお待ちしています。事務所までご連絡ください。

事務所：〒569-0071 高槻市城北町 1-14-6 荒木ビル4階南
電話・FAX：072-674-1007

はまだ剛史

検索

<http://hamada-takeshi.jp/>



子育て・教育環境の充実

子育てしやすさナンバーワンのまちをつくる

- 国に先駆け、5歳児への**幼児教育無償化**を実施します。
- 市立認定こども園を整備します。(五領・上牧地域、唐崎・柱本地域)
- 民間の認定こども園等における病児保育(体調不良児対応型)を支援します。
- 病児保育・休日一時預かり等の多機能保育、保育人材の育成、乳幼児健診など子育て支援の新拠点として、**高槻子ども未来館**を整備します。(平成31年春開設)
- 妊婦と同伴者に対する市営バスの特別運賃を導入します。(1乗車につき運賃100円)
- 外国語指導助手(ALT)を全中学校区に配置するとともに、小学校における英語教育を充実します。
- 全中学校区コンピューター教室にタブレット型パソコンを導入し、幅広い授業で活用します。
- 公民館等で本の受取・返却ができる「**まちごと図書館**」事業を実施します。



健康・福祉の充実

地域で元気に安心して暮らせるまちをつくる

- コミュニティソーシャルワーカー、生活支援コーディネーターを増員し、地域の支え合い体制づくりを進めます。
- 特別な記念品を設定するなど、健幸ポイント事業を充実します。
- 65歳の市民を対象に早期からの介護予防を推進します。
- 胃内視鏡検診の導入など、がんの早期発見・早期治療を推進します。
- 18歳以上の市民を対象を拡大し、無料で歯科健診を行います。
- 妊産婦の口腔衛生を維持するため、無料で歯科健診を行います。



ますます元気体操の普及も

安全・安心

市民とともに災害に強いまちをつくる

- 大規模災害に備え、**市全域大防災訓練**を実施します。
- 雨水貯留施設等を整備します。(城跡公園等)
- 指定避難所である小中学校等にマンホールトイレを整備します。
- 自主防災会の結成、防災資機材の提供等、防災活動を支援
- 自治会等による防犯カメラ設置を補助します。



安満遺跡公園内に設置された雨水貯留施設は、2万㎡の雨水を貯留し、浸水被害を軽減します。

平成30年度
重点施策

あらゆる世代が未来に希望をもち

安心して暮らせるまちづくり

新規施策も
盛りだくさん



都市機能の充実

更なる躍動・成長の基盤をつくる

- 高槻インターチェンジ周辺のまちづくりを推進します。
- 高槻の新たなシンボルとなる安満遺跡公園を整備します。
- JR京都線富田地区周辺の高架化に向けた取組を進めます。
- 檜尾川以東における新駅設置の可能性を検討します。

産業の振興

高槻の強みを活かし

にぎわい・活力をつくる

- 交通利便性をアピールし、企業誘致を推進します。
- 商工会議所と連携し、起業・創業を支援します。
- 農業の生産性向上を進め、地元産農産物の安定した生産を支援します。
- 観光協会や商工会議所と連携し、体験交流型観光「オープンたかつき」を実施します。

甲子園球場5個分の広さ
安満遺跡公園
平成31年春
1次開園

- ・国宝級の史跡安満遺跡を保存・活用し、防災機能を備えた緑豊かな公園として整備
- ・関西最大級の全天候型子どもの遊び施設やカフェレストランを設置
- ・「市民とともに育てつづける」をコンセプトに、多彩な市民活動やイベントを展開



市民生活・環境

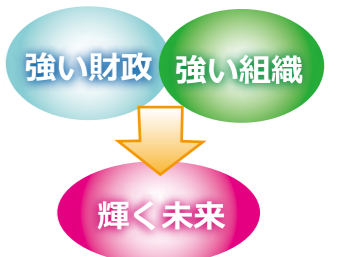
利便性が高く心豊かで快適に暮らせるまちをつくる

- 新たな墓地需要に応え、合葬墓を整備します。(平成31年4月供用)
- 市民会館の建て替えに向け取り組みます。(平成34年開館)
- 総合スポーツセンター(総合体育館大体育室)に空調設備を設置します。
- 高槻にもゆかりのある「将棋」のタイトル戦の誘致に取り組みます。
- 高効率ごみ処理発電機能を備える高槻クリーンセンター新工場を平成31年4月に稼働します。
- 摂津峡の自然環境保全等に関する条例を制定。バーベキュー規制に向けた啓発を行います。

市政運営

次代を見据えた市政運営で輝く未来をつくる

- 「みらいのための経営革新」に向けた改革方針に基づく取組を推進します。
- ・歳入改革 ⇒ 公有財産の活用・処分、新たな財源の確保
- ・歳出改革 ⇒ 施設整備等に更なる民間活力の導入検討、AI(人工知能)等を活用した業務効率化
- 効果的・効率的な行財政運営に努める一方、将来を見据えた積極的な投資を実施します。



※ほかにも重点施策が多数あり、高槻市ホームページで概要が紹介されています。